

令和5年10月29日

いしのまき政策コンテスト

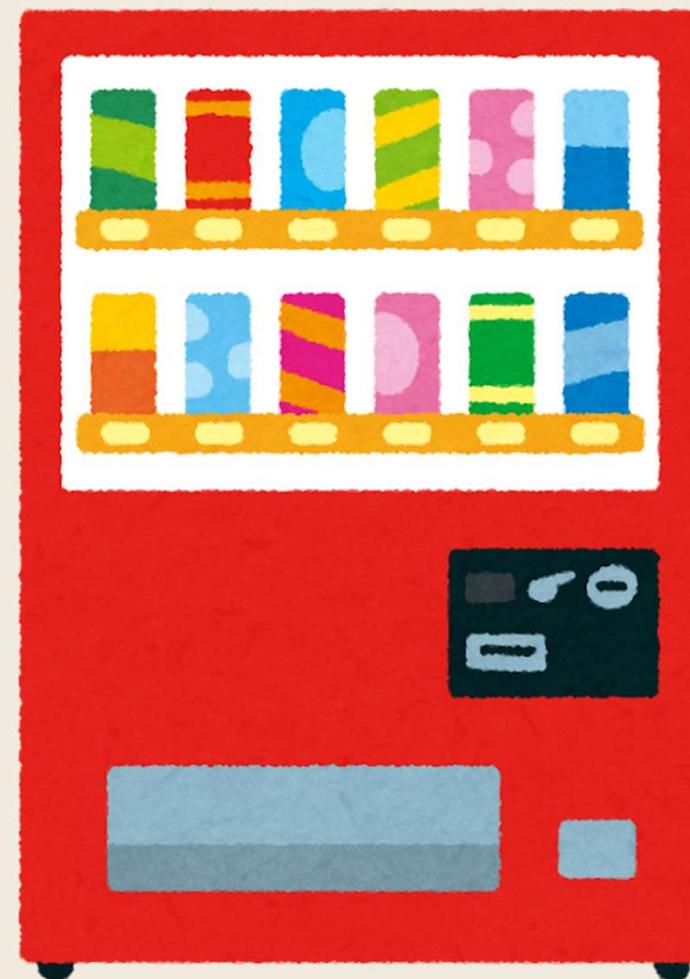
自動化で稼げる町へ

チーム フレッシュマンセミナー

浅野 拓也 阿部 翔樹
遠藤 愛莉 佐々木 悠
穴戸 天青

私たちの政策

**自動販売機を設置して
自動化・省人化を目指す**



5 W 1 H

Why
なぜ

What
なにを

Who
だれが

When
いつ

How
どのように

Where
どこで

Why なぜ

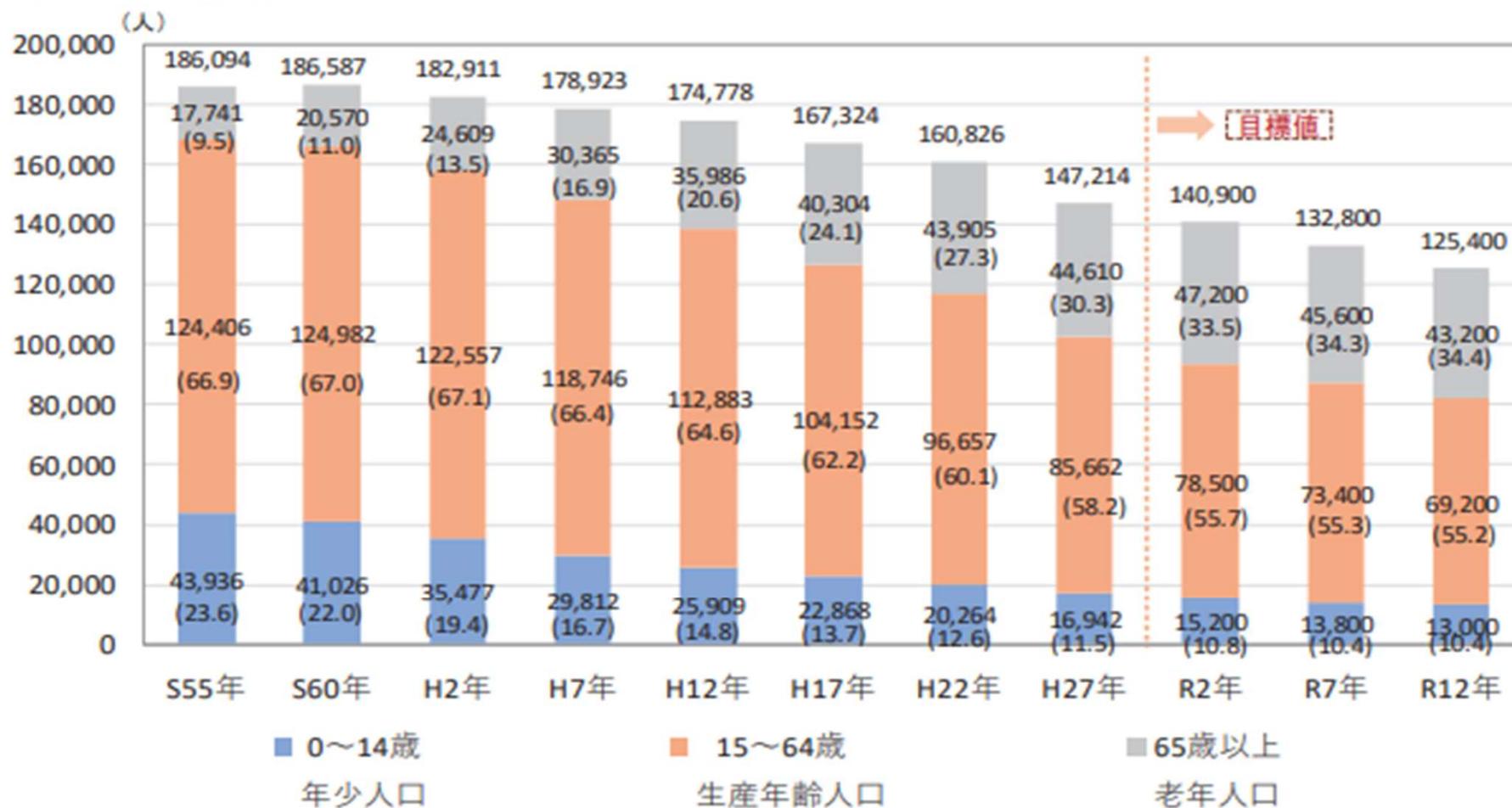
石巻市の背景と課題

- (1) 人口減少
- (2) 一次産業の衰退
- (3) 石巻市の犯罪件数・犯罪発生率
- (4) 石巻駅の一日の平均乗降者数の推移
- (5) 観光客数の推移

自動販売機設置のメリット

(1) 人口減少

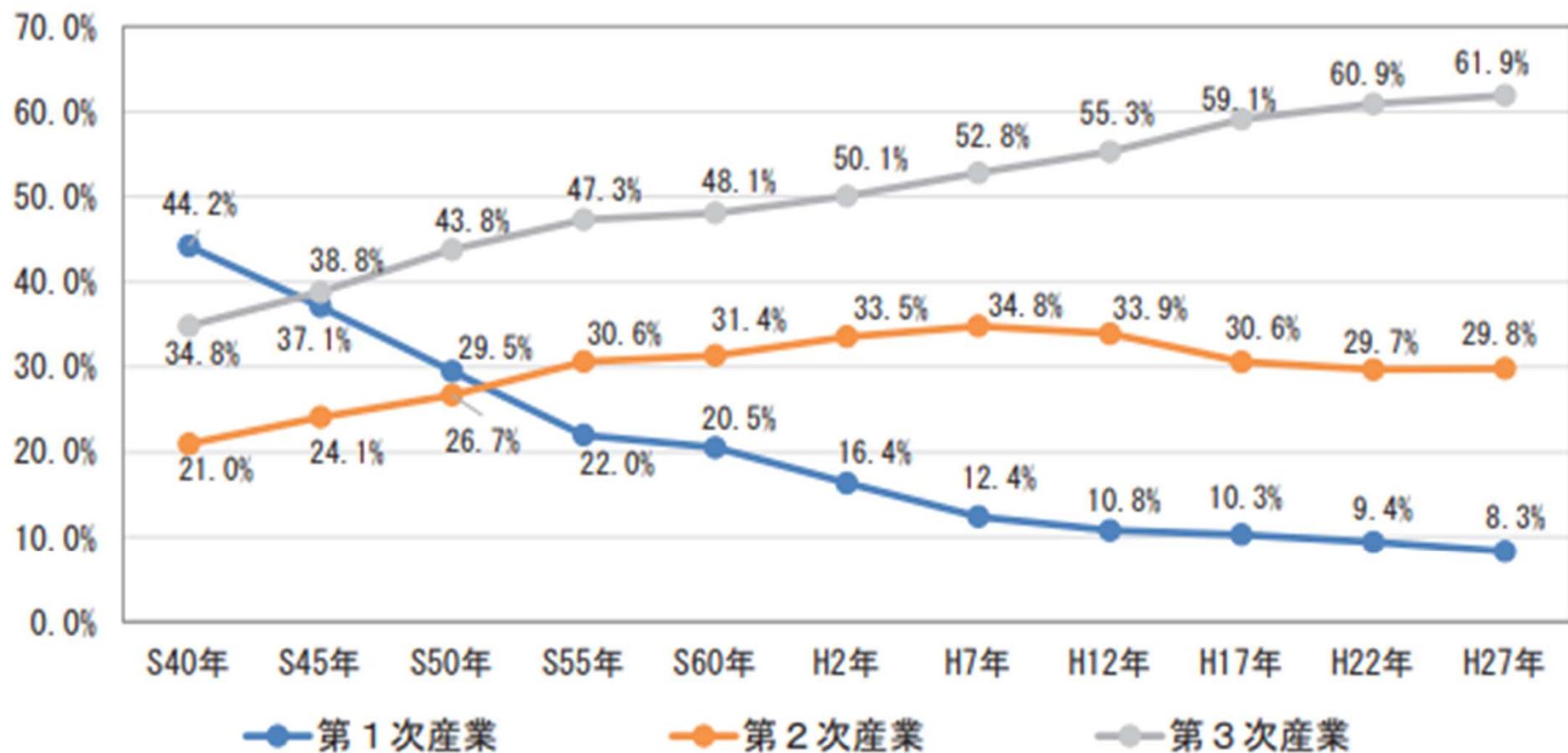
図 人口の推移



資料：石巻市統計書第3章人口（国勢調査）※総数には年齢不詳分を含む
 令和2年以降は推計

(2) 一次産業の衰退

図 産業大分類別人口構成比の推移

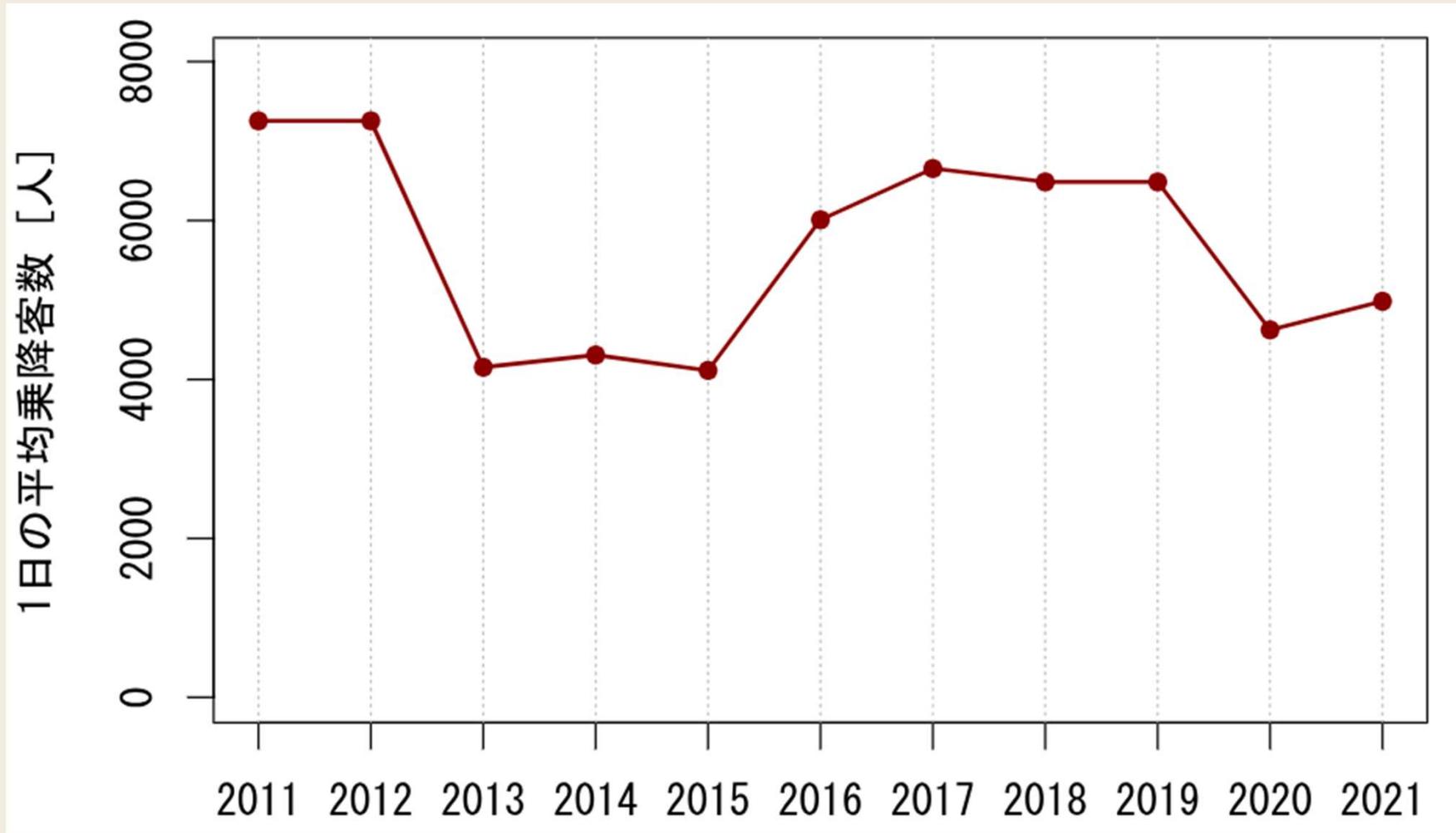


資料：国勢調査

(3) 宮城県石巻市の犯罪件数・犯罪発生率

	宮城県石巻市	全国平均
犯罪件数	1,841件	1,515,224件
犯罪発生率	1.27%	0.99%
人口1,000人に対する犯罪件数	12.74人	9.9人
1km ² あたりの犯罪件数	3.32件	4.06件

(4) 石巻駅の一日の平均乗降客数の推移



(5) 観光客数の推移

図 観光客入込数・宿泊観光客数の推移



※(%)は観光客入込数に対する宿泊観光客数の割合

資料：石巻市観光課

自動販売機のメリット

- **人がいない（省人化）**
- **販売の自動化（24時間365日稼働）**
- **商品の入れ替えが容易**

What なにを

地域の特産品（魚や野菜など）の販売、石巻市の飲食店で提供されている料理



将来的に..

Where どこ & When いつ



石巻駅前

2024年春を目途に、初の自動販売機を設置。
その後、順次増設を予定。



Who だれが

誰が

石巻市、地域の農家
や漁師、石巻専修大
学との連携のもとで
実施。

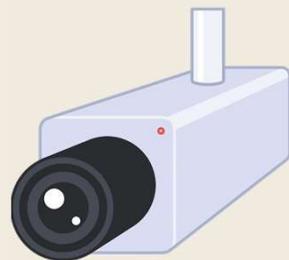


誰に

地域住民
駅の利用者
観光客

How どのように

- 地域の農家や漁師から直接仕入れた新鮮な商品を提供。
- 監視カメラを取り付け、駅前の治安を監視。不審者や犯罪の抑止。
- 自動販売機からのデータを分析し、商品の最適化、地域戦略の策定。



1年間の費用

自動販売機本体の費用

レンタルの場合
72万~96万円

購入の場合
100万~200万円

人件費72万円 1日の作業2時間 時給1000円
光熱費6万円 1ヵ月5000円×12か月

設置に関する費用(初期費用、設置管理費用、賃料)
市が負担、補助

レンタルの場合
合計金額約150~174万円

購入の場合
合計金額約178~278万円

1年間の売り上げと利益

1日の売上 25000円 商品金額500円×個数50個

※1日の売上個数 = 石巻駅の乗降客数5000人の1%

1年間の売上 約912万円

利益

売り上げ－費用

レンタルの場合

1年 738～762万円
2年 1476～1524万円
3年 2214～2286円

購入の場合

1年 634～734万円
2年 1468～1568万円
3年 2302～2402万円

4つの 効果

治安改善や防犯対策

人手不足解消

地産地消による一次産業活性化

観光客誘致

ご清聴ありがとうございました。